

ハンドボール



(財) 日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 22

No. (16名用)

スローオフチーム 石川県

A	石川県	鹿兒島県	B
	33	19	
	確認サイン	確認サイン	
A	前川 義浩	小野 竜次	B
	7m TC		

大会名	第67回国民体育大会 沖縄県大会		
開催年	10月8日(A)	場所	下呂交通会館
種別	成年	男(女)	回戦 第 回戦 (準決 決 リーグ)

A	石川県		警告	退場	失点	チームタイムアウト				
	前半	後半				前半	後半			
役員A	前川 義浩									
役員B	北岡 克彦									
役員C	俵 大輔									
役員D	木村 慎之介									
1	寺田 三友紀									
2	若泉 春香						1			
3	翁 和佳子									
4	上町 史織				正	9				
5	八十島 智美				下	6				
6	石野 実加子				下	3				
7	若松 里佳				下	2				
8	小野 香理									
9	橋嶋 九おる				正	6				
10	後藤 千渡				下	5				
11	翁 長 菜穂					1				
12	田代 ちろみ									
合計						3	1	17	16	33

B	鹿兒島県		警告	退場	失点	チームタイムアウト				
	前半	後半				前半	後半			
役員A	小野 竜次									
役員B	橋 広幸									
役員C	堂森 政和									
役員D	時任 真幸									
1	藤田 幸雄									
2	儀間 時香									
3	藤井 保奈美						3			
4	南橋 恵				下	3				
5	日中 美音				下	2				
6	石井 宏樹				下	2				
7	錦織 新優				下	4				
8	山田 梨葉									
9	山野 由美				正	5				
10	川崎 美穂									
11	山本 菜苗									
12	市 柳子									
合計						3	1	9	10	19

タイムキーパー 島田 龍成 スコアラー 方田 康太郎

マッパイヤ サイン 前川 義浩 審判員 サイン 河合 威彦 審判員 サイン 白井 健

前半				後半			
A	結果	得点	時間	B	結果	得点	時間
10	1	0	53	W	10	5	18
6	2	3	07		9	19	2
7	3	4	59		9	20	3
4	4	5	13	⑦	4	W	4
5	5	6	22		9	21	7
5	6	7	30		5	22	8
4	0	7	01	W	6	23	9
		8	55	1	9	8	W
		9	10	2	6	6	S
4	8	9	42				11
4	9	12	01				11
		12	56	3	4		12
7	10	14	05		6	24	13
5	11	17	20				13
7	W	18	38	4	9	6	25
4	0	19	10	S	10	9	26
		20	40	5	0	9	17
9	13	21	12				19
10	14	23	30		9	21	19
		24	15	6	7		20
10	15	25	10		10	28	20
		25	58	7	9	4	29
4	16	26	23				29
		27	24	8	4	11	0
		28	57	9	9	5	31
⑩	29	11					25
4	0	11	29	19	W	4	2
							22
							23
							28
							29
							11
							29
							12
							19

待記事項

ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 21

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月8日 (月)	試合記号	Ep	回戦	準決勝
種別	成年女子	会場	下呂市交流会館		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
石川県			鹿児島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	17	前半	9	19	
	16	後半	10		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名 鈴木 隆

両チーム順当に勝ち上がった石川県と鹿児島県との準決勝、両県とも日本リーグメンバーで固めたチーム同士の対戦となった。石川県のスローオフで試合開始。開始40秒、石川県は早いボール回しから10番後藤のカットインで先制。立て続けに6番石野のポストプレー、7番若松の左サイドシュート、4番上町の速攻で4連続得点、4対0とする。5分過ぎ鹿児島県はタイムアウトを取り、ゲームの流れを変えようと図るが、石川県は鹿児島県の攻撃をシュートブロック、ゴールキーパー12番田代の好セーブなど堅守で鹿児島県に得点を与えず、さらに守りから攻めへの切り替えが早く、5番八十島の速攻などで加点。8分過ぎには、7対0と一方的な展開へと持ち込む。鹿児島県は8分55秒、9番山野の右45からのロングシュートでようやく得点。9分10秒、6番石井の左サイドからの速攻で2点目をあげる。10分過ぎから一進一退のゲーム展開となり、石川県は4番上町、10番後藤のステップシュート、ランニングシュート。鹿児島県は9番山野、5番田中のカットインプレー、ポストプレー等で互いに得点。17対9と石川県リードで終える。

後半も立ち上がりから石川県5番八十島、9番横嶋のパスカットからの速攻等で得点し、10分過ぎ6対0となり、前半と同様立ち上がりが一方的。その後一進一退となるゲーム展開となる。

前後半ともゲーム開始10分間の攻防の良し悪しが勝利を左右した対戦であり、33対19で石川県が鹿児島県を制した。